

使用済みバッテリー回収缶の運用方法

大阪プラント株式会社では、使用済みバッテリーパック（リチウムイオン電池・ニッケル水素電池・ニカド電池）を回収し・再製造するリサイクル事業を行っています。全国にバッテリー回収用ペール缶の設置を行い回収システムの構築に取り組んでおります。また弊社のリサイクルバッテリーは、SDGs（持続可能な開発目標）における環境・資源・エネルギーに関わる重要な目標に貢献しています。



【目標7】 持続可能なエネルギーの確保：リサイクルされたバッテリーは、再生可能エネルギーとして再利用されます

【目標9】 持続可能な産業の推進：バッテリーの再資源化技術や、その開発が技術革新に直結しています

【目標11】 環境に優しい都市開発：バッテリー回収・再利用を地域で促進し、循環型社会の実現に貢献

【目標12】 持続可能な消費と生産：バッテリーを「使い捨て」にせず、再利用・再資源化して責任ある製品ライフサイクルを確保

【目標13】 温室効果ガス削減：製造時のエネルギー使用量削減。

【目標15】 陸上資源の保護：有害物質の不法投棄を防ぎ、土壌・水質汚染を抑制

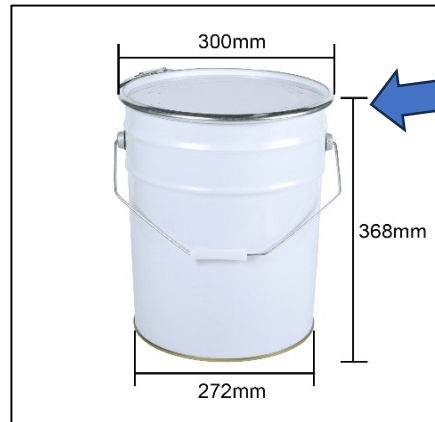


「限りある資源を大切に使い、次の世代へ持続可能な社会をつなぐ」
それがバッテリーリサイクルによって実現できるSDGsの精神です。

バッテリー回収用ペール缶について

回収用ペール缶は絶縁強化対策のため、中にプラスチック容器を入れて発送します。

容量： 20ℓ
重量上限：20Kg
蓋直径： 300mm
缶直径： 272mm
高さ： 368mm



プラスチック容器
(写真準備中)

※安全のためプラスチック容器及びペール缶の蓋が締まり、ロックをかけた状態でご発送ください。

【金属バンドの設置方法】



缶体へ天板を水平にのせる



レバーを逆サイドに引き、
バンド全体を広げる



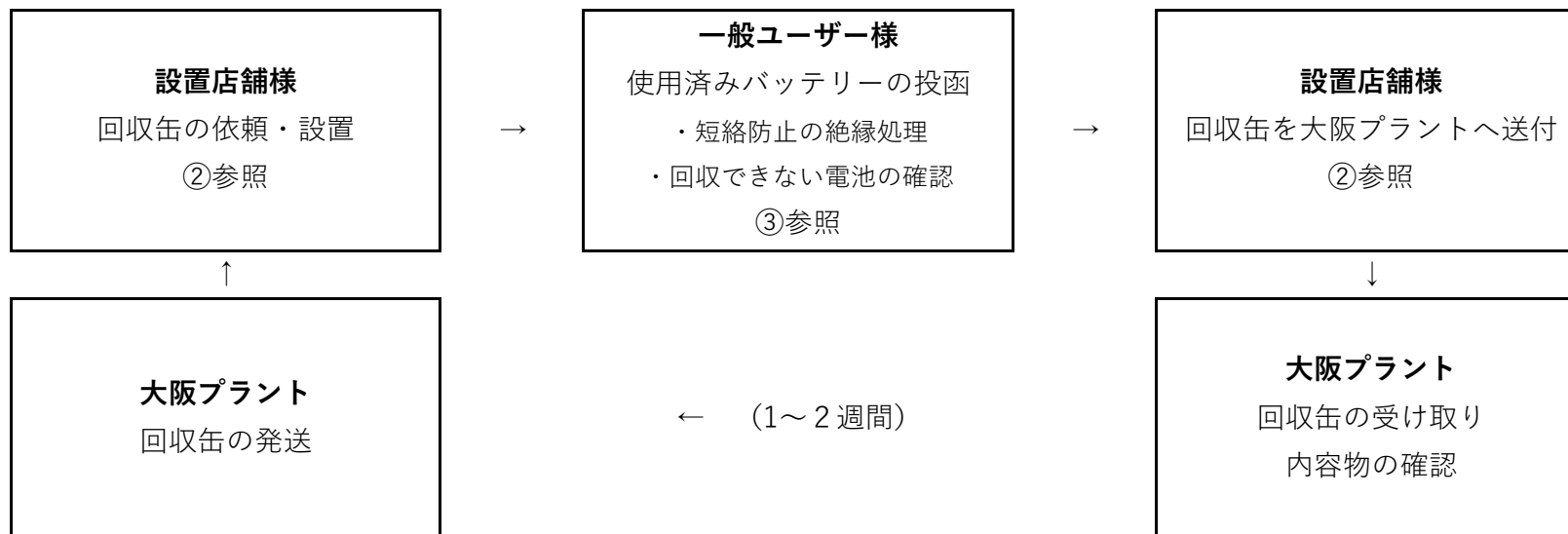
缶体のカールトップと天板をはさみこむ
ように、バンドをセットする



天板をおさえながらレバーを倒し、
最後にロックをおろす

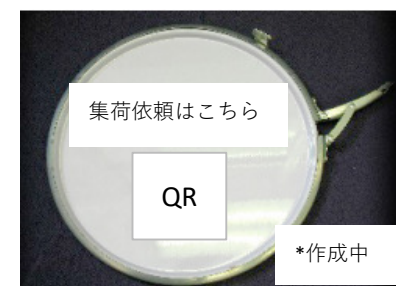
作業中は、怪我防止のために必ず軍手などの保護具を着用下さい。

①使用済みバッテリー回収のフロー



②回収缶の受け取り・送付方法について

1. 初回のご依頼は営業担当からご案内させていただきますので以下よりご連絡ください。
(TEL : 06-4705-6680 mail : tona-zigyobu@osakaplant.co.jp)
2. 回収缶が到着したらホームセンター様ご自身で回収缶の設置をお願いします。
回収缶の中に絶縁強化のためプラスチック容器を入れてご使用ください。
4. 回収缶にバッテリーが溜まりましたら、蓋面記載のQRコードより回収依頼をしてください。
※回収缶は1缶1個口でご返却下さい。2缶まとめてご返却の際は2個口での発送をお願いします。
5. 回収のご依頼後、最短翌日に西濃運輸が集荷にお伺いします。梱包した回収缶をお渡しください。
(梱包方法は5ページを参照してください。)
6. 2回目以降の回収缶送付は、到着時の伝票に記載のある拠点様へ回収缶2台を送付させていただきます。発送通知はございません。



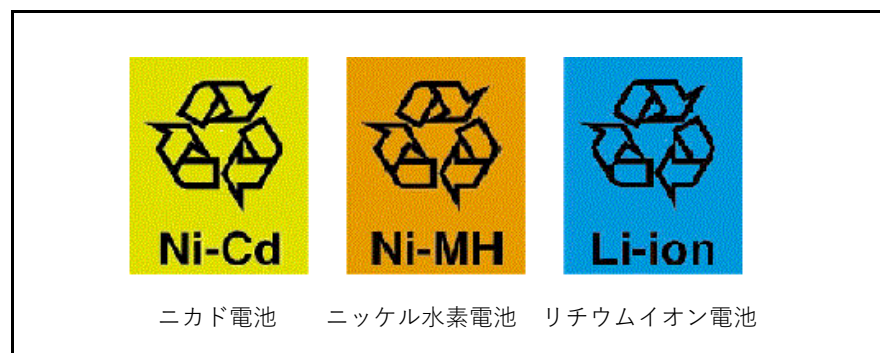
③回収対象のバッテリー・対象外のバッテリー

回収対象バッテリー：電動工具及びガーデニングツール用・測量機器用・電動自転車用・ドローン用

大阪プラントが回収するバッテリーパックは再利用（リフレッシュ）を目的としております。

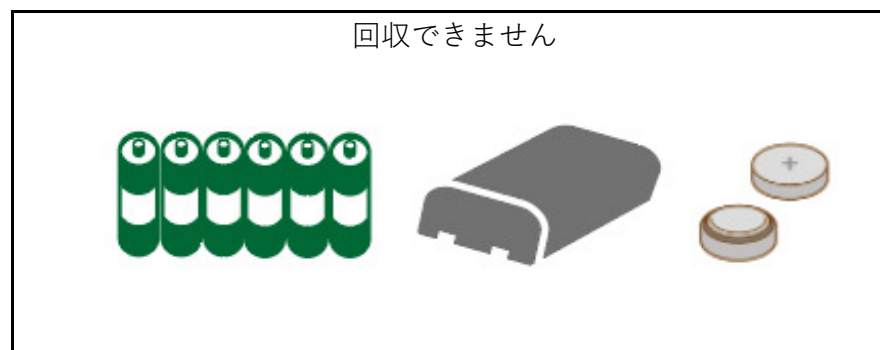
弊社で再利用（リフレッシュ）対象外のバッテリーパックは回収しておりません。

	回収対象
リチウムイオン電池	○
ニッケル水素電池	○
ニカド電池	○
鉛バッテリー	×
乾電池	×
リチウムイオン一次電池	×
コイン電池	×
非純正電池	×



また、以下の状態の電池・電池パックも回収対象外です。

- ・解体されている
- ・破損している
- ・ケースに入っていない
- ・水などで濡れた
- ・純正メーカー製以外の互換バッテリー



ペール缶の梱包方法

梱包前にバッテリー金属端子部がテープ等で絶縁処理をされているかご確認ください。

テープでの
絶縁例



【ペール缶梱包方法】

- ①絶縁処理が行われているか確認する
- ②ペール缶に蓋をして金属バンドでロックする
- ③ペール缶をビニール袋に入れ、テープでとめる

金属バンドで
ロック



ビニールに入れてから



- ・重量上限は約20kgまでです
- ・回収対象外品は入れないでください
- ・ペール缶の封止は必ず専用の金属バンドを使用し、ペール缶に直接ガムテープなどは貼らないでください
- ・プラスチック容器だけでは回収できません。
- ・ペール缶に水が浸入しないように屋内で使用してください。
- ・ペール缶はビニール袋に入れて、袋の外側に送り状を貼付してください。ペール缶に直接送り状を貼らないでください。

ペール缶の保管使用禁止について

使用済みバッテリーの再生事業が円滑に運用できるよう、ペール缶回収のご協力をお願い致します。ペール缶を長期保管されると不足が発生し、他の店舗様への供給に影響が出る可能性があります。

【以下の梱包状態や配送はご遠慮ください】

- ・ 蓋が閉まらないほど回収品で溢れた状態
- ・ 蓋を閉めずにビニールやテープで固定した状態
- ・ 回収量が少なく、缶の半分にも満たないままでの返却
- ・ 重量上限20kgを超過したもの
- ・ ペール缶にテープや送り状を直接貼付すること



【回収缶の集荷をご希望の方】

以下のURLより集荷受付けをして下さい

翌日以降に西濃運輸にて回収にお伺いします。

QR
(作成中)

その他お問合せはこちらからお願いします（TEL：06-4705-6680 mail：tona-zigyobu@osakaplant.co.jp）